

幼保小交流～学校体験の会～(1年)

お兄さん、お姉さんとしてかがやく

2月18日(月)19日(火)に、近隣にあるシャローム保育園、荏田北保育園、あざみ野白ゆり幼稚園の年長の園児を招待して、「学校体験の会」をひらきました。

「どうしたら、年長さんに学校のことを分かりやすく教えてあげられるかな?」「学校に来るのを楽しみにしてほしいなあ。」「分かりやすく話すには、どうしたらいいだろう?」と、接し方を考えながら準備をしました。

当日は、給食の白衣を着させてあげたり、昔遊びを一緒にしたり、読み聞かせをしたり、と一生懸命取り組みました。「もう、お兄さん、お姉さんだ。」という自覚をもつことができました。



【白衣体験】
白衣の着方やたたみ方を丁寧に教えていました。



【読み聞かせ】
年長さんに楽しんでもらえる物語を自分たちで選びました。

クラブ・委員会活動のまとめ

仲間と主体的にふれあう

「来年度の学校をよりよくしていくのは、みなさんです!」

クラブ活動報告会では、各クラブの代表者たちが、①活動内容②やりがい③楽しさ④どんな人に向いているか、という視点で今年度の活動報告を行いました。どのクラブにもたくさんの魅力があり、来年度初めてクラブに入る3年生は、「どこに入ろうかな…」と真剣に聞き入っていました。

バトンタッチ集会では、6年生が4・5年生に向けて委員会活動の取り組みについて報告しました。「高学年は、学校のリーダーとしてみんなを引っ張っていく立場である。」というメッセージを受け取った4・5年生は、「自分たちで学校をよりよくしていこう。」という思いをもつことができました。



【クラブ活動】
他学年と楽しく交流できるのが魅力です!



【委員会活動】
6年生からバトンを受け取りました。

グッバイ・セレモニー

外国語や異文化とふれあう

2月18日(月)に、1年間お世話になったお二人の外国語講師とのお別れの会をしました。プリーティ先生には、スリランカの学校生活、季節、食べ物、行事、動物、ペットなどについて、日本と比較しながら楽しく紹介していただきました。ロザレス先生には、去年に引き続き2年目のご指導をしていただきました。英語が好きになるように、興味が湧くように楽しいゲームを取り入れながらの授業でした。

4月は恥ずかしがっていた子どもたちも、だんだん英語で友達と会話ができるようになってきました。

セレモニーでは、英語や日本語でお礼を伝え、寄せ書きや花束を渡しました。拍手で送られたお二人の先生は、「とても素敵な会で、感動しました。」と喜んでくださいました。



1年間ありがとうございました。



【授業の1コマ】
スリランカに春はあるかな?
○×で答えました。